

本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。本取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。また、ご使用になる携帯電話機の取扱説明書の「Bluetooth」に関する項目もあわせてお読みください。取扱説明書は大切に保管し、いつでも参照できるようにしてください。

## ■ 警告

- 車を運転中の携帯電話機の操作は、事故を招く危険な行為です。絶対にお止めください。
- 本製品を接続する携帯電話機のマニュアルをよくお読みの上、各マークが定める手順に従ってください。
- 万一、本製品から漏れ出した液が目などに入った場合は、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の治療を受けてください。
- 本製品のプラグ、ジャックの端子をショートさせないでください。発熱、破裂、発火やケガの原因となります。
- 本製品を水で濡らしたり、雨の中で使用しないでください。
- 液体や異物などが内部に入った場合は、すぐに使用を中止し、電源をお切りください。
- 濡れた手で本製品及び付属品に触れないでください。感電する危険があります。
- 小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。誤飲、窒息等の恐れがあります。
- 病院や交通機関の一部など、高周波無線機の電源を切ることが義務づけられる場所では、本製品の電源をお切りください。
- 本製品を落としたりぶつけたりして、強いショックを与えないでください。
- 本製品の分解、改造などは絶対におこなわないでください。それらに起因するトラブルに関しては、当社では責任を負いかねます。
- 航空機に搭乗する際は、事前に本製品の電源を切り、機内では絶対に使用しないでください。
- USBコードは、必ず付属品をご使用ください。付属品以外のUSBコードをご使用になると、電圧や端子の極性が異なる場合があり発煙や発火の恐れがあります。
- 煙、異臭、発熱など異常を感じたらすぐに使用を中止し、電源をお切りください。

## ■ 注意

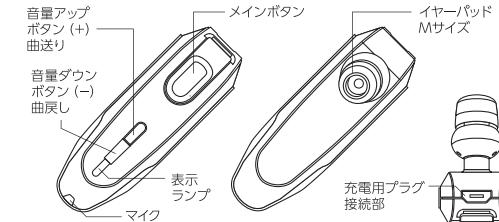
- 本製品はBluetoothの各プロファイル(HSP/HFP/A2DP/AVRCP)対応の携帯電話機と接続して使用することを目的に設計されています。Bluetooth機能を搭載していない携帯電話機ではご使用になれません。
- 本製品は電波による通信機器です。電波状況や携帯電話機の電池残量、及び消耗状態、本製品の内蔵電池の残量、及び消耗状態など条件によって、本取扱説明書記載の機能、動作の一部働かない場合があります。予めご了承ください。
- 車内でのご使用の際、車のエアバック作動の範囲内に本製品を置かないでください。また、ダッシュボード上やエアコンの吹き出しがりなど、直射日光が当たる場所や高温になる場所には放置しないでください。
- 次の場所では保管及び使用しないでください。「強い磁界が発生する場所」「静電気が発生する場所」「温度や湿度が高い場所」「火気の周辺、熱気のこもる場所」「漏電、漏水の危険がある場所」
- 静電気による破損を防ぐため、本製品を触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシュなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。
- 本製品を使用し、万一携帯電話機内の各種データが破損、消失しましても当社では一切の責任を負いかねます。必ず、バックアップデータをお取りになりご使用ください。
- 本製品をポケットやバッグの中に入れ持ち運ぶ際には、必ず電源を切ってください。ボタンが押されると、携帯電話機が誤作動する原因となります。
- 携帯電話機及びアプリケーションにより本製品の操作に対応しない場合があります。
- 本製品は日本国内の携帯電話通信会社から発売された携帯電話機専用です。その他の電話機では使用しないでください。
- 本製品を廃棄する場合は、一般家庭ゴミとして廃棄しないでください。リサイクル協力店（電気店・スーパー・マーケット・ホームセンターなど）の「小型充電式電池リサイクルBOX」に入れてください。
- お買い上げの際のレジ券等は大切に保管してください。万一の製品不良による修理または交換時に必要となります。（保証期間/お買い上げ日より6ヶ月）
- 仕様、外観等は改良のため、予告なく変更する場合があります。

## 特長

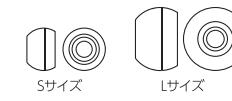
- エコーやノイズをカットするCVC機能搭載。
  - オーディオプロファイル(A2DP)に対応していますので、スマートフォンや携帯電話の音楽再生にも対応しています。
  - オーディオリモコン(AVRCP)にも対応しており、再生/停止/曲送り/曲戻し等の操作が可能。
  - 充電は家庭用コンセントから簡単に充電できるAC充電器付。またUSBポートからも充電できるUSBコード付属。
  - iPhoneの画面上で本製品の電池残量の確認ができる。
  - イヤホンは遮音性に優れたカナルタイプ。S.M.Lの3サイズのイヤーパッドが付属されているので、耳穴に合わせてお選びください。
  - 1回の充電で、連続通話最大約9.5時間、待ち受け最大約265時間、音楽再生最大約7時間が可能。
  - ※電波状況、使用状況などにより時間は異なります。
  - Bluetoothは、デジタルデータ2.4GHzISMを利用した無線通信技術です。携帯電話機・パソコンなどワイヤレスで接続でき、約10m以内であれば通話が可能です。（障害物などの状況によって異なります）
- ※本製品はBluetooth4.0仕様を採用していますが、他のBluetooth対応機器との接続は互換性によるところがあり、相互動作は保証しておりません。携帯電話機の適合に関しましては、パッケージ記載の適合表をご確認ください。

## 製品構成と各部の名称

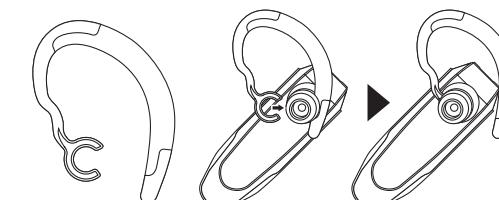
### ■ ヘッドセット本体



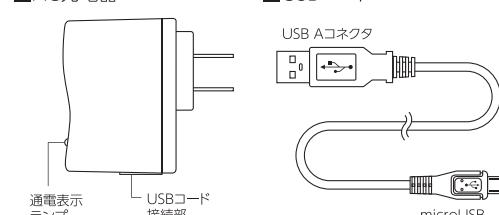
### ■ イヤーパッド



### ■ イヤーフック



### ■ AC充電器



## ご使用前に必ず充電してください

- 本製品にはバッテリーが内蔵されています。出荷時には充分に充電されていませんので、必ずご使用前に充電してください。
- 充電には、必ず付属のUSBコード、AC充電器をご使用ください。
- 満充電に要する時間は約2時間です。
- 充電した後も使用時間が極端に短くなった場合は電池の寿命です。
- ※内蔵電池は交換できません。予めご了承ください。

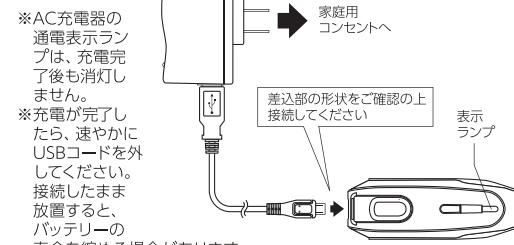
## パソコンで充電する

- あらかじめパソコンの電源をONにし、起動しておいてください。
- ヘッドセット本体とパソコンのUSBポートを付属のUSBコードで接続してください。
- 充電中は、表示ランプが赤に点灯します。
- 充電が完了すると、表示ランプが青に点灯します。



## 家庭用コンセントで充電する

- ヘッドセット本体とAC充電器を付属のUSBコードで接続します。
- AC充電器を家庭用コンセントに接続します。AC充電器の通電表示ランプが点灯します。
- ※AC100V～240V以外の電源には絶対に接続しないでください。
- 充電中は、ヘッドセット本体の表示ランプが赤に点灯します。
- 充電が完了すると、表示ランプが青に点灯します。USBコードを外してください。



- AC充電器の通電表示ランプは、充電完了後も消灯しません。
- ※充電が完了したら、速やかにUSBコードを外してください。接続したまま放置すると、バッテリーの寿命を縮める場合があります。
- ※バッテリーが完全に放電していると、充電中の表示ランプが点灯するまでしばらく時間がかかる場合があります。
- ※バッテリーの残量が少ない状態で使用すると、バッテリーの寿命を縮む原因となり、待ち受け時間も短くなります。ご使用前に毎回充電するようしてください。
- ※長期間使用しない場合は約6ヶ月ごとに充電してください。
- ※本製品のUSB充電コードやAC充電器以外は使用しないでください。付属品以外のコードや充電器を使用することにより発生した故障や破損・事故等につきましては一切の責任を負いかねます。

## ご使用方法

初めてご使用の際には、携帯電話機と本製品をそれぞれ接続相手として登録（ペアリング）する必要があります。

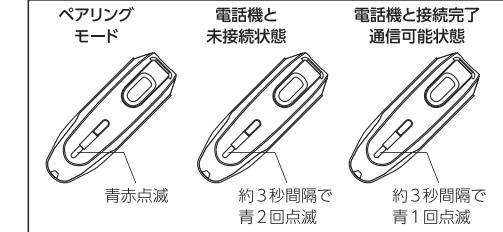


## 【1】電源の入れ方、切り方

- メインボタンを約3秒間押し続けると、表示ランプが青に点滅し電源が入ります。
- 電源を切る場合はメインボタンを約3秒間押し続けます。表示ランプが赤に点滅し、電源が切れます。

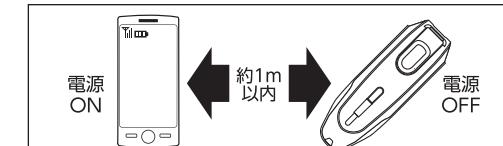
### !ご注意

※電話機との未接続状態（約3秒間隔で青2回点滅）が約10分継続する、本製品の電源は自動的にOFFになります。

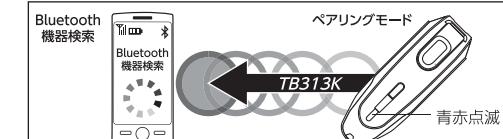


## 【2】携帯電話機とのペアリング・接続

- 携帯電話機と本製品を1m以内に置き、途中に障害になる物がないことをご確認ください。本体の電源を切ってください。



- 本製品のメインボタンを約6秒間以上押し続けると、表示ランプが連続で青赤交互に点滅しペアリングモードになります。約3秒間押し続けた時点で、電源が入り表示ランプが青に点滅しますが、青赤点滅になるまでメインボタンは放さないでください。

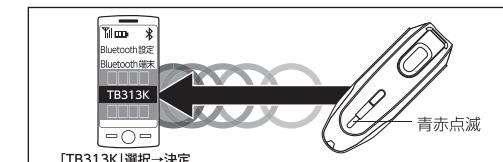


- 携帯電話機のBluetooth設定方法に従い、ペアリングをおこないます。機種により設定方法が異なりますので、必ず携帯電話機の取扱説明書をよくお読みいただき、ご不明な点は各通信会社までお問い合わせください。

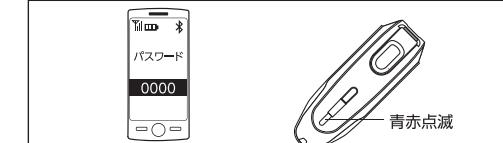
- 携帯電話機が本製品を認識すると、画面の接続機器リストに本製品の型式名「TB313K」が表示されるので、携帯電話機を操作し選択してください。

### !ご注意

※接続機器の種類「対応プロファイル」の選択画面が出た場合は「ハンズフリー(HFP)」「音楽データ(A2DP)」「オーディオリモコン(AVRCP)」を選択してください。「ワイヤレス機器」「ヘッドセット」などは選択しないでください。



- パスキー（認証コード）の入力を要求されたら「0000」数字のゼロ4つを入力してください。※パスキー入力が無い機種もあります。



## !ご注意

※パスキー(認証コード)はパスコード、PINコード、PINナンバーなどと表示される場合があります。  
※携帯電話機によっては、パスキー入力画面に移る前に、携帯電話機の末端暗証番号の入力を求められる場合があります。その場合は、予め決められた暗証番号か、お客様が任意で設定された暗証番号を入力してください。本製品のパスキーとは異なりますのでご注意ください。

※約2分以内にペアリングが完了できない場合、ペアリングモードが自動で解除され、携帯電話機との未接続待ち受けを約10分間継続後電源がOFFになります。その場合は、再度ペアリングの操作をおこなってください。

※本製品は複数の機器(最大8台)とペアリングが可能です。同時に2機種まで接続(待ち受け)が出来ます。

※ペアリング情報を削除する場合は、携帯電話機の登録リストから「TB313K」を削除してください。

⑥ここまででの操作で、ペアリングと同時に本製品と携帯電話機が接続され通信可能な状態になる機種と、さらに携帯電話機で「接続」の操作が必要な機種があります。接続の操作については、携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。

⑦本製品と携帯電話機の接続が完了し、通信可能な状態になると本製品の表示ランプは、約3秒間青で点滅します。

⑧一度ペアリングをおこなえば、携帯電話機や本製品の電源を切ったり、Bluetooth機能をOFFにするなどして接続が切れた場合でも、次に使用する際に再度ペアリングからおこなう必要はありません。

ただし、「接続」については、自動で接続までおこなう機種と、携帯電話機による接続の操作が必要な機種があります。携帯電話機による接続操作については、携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。

## !ご注意

※以下の場合は再度ペアリングが必要になります。

・本製品を初期化したり、携帯電話機から本製品との接続履歴が削除された場合。

・ペアリング情報が正しく認識できなくなったり、本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、ペアリング情報を削除し再度ペアリングの操作をおこなってください。

## [3]電話を受ける

①携帯電話機に着信したら、メインボタンを1回押してください。

## !ご注意

※メインボタンを長押しすると別の機能が働いたり電源がOFFになりますのでご注意ください。

※ヘッドセットのイヤホンから聞こえる着信音は、電話機に設定した音とは異なる場合があります。着メロ等を設定している場合も同様です。

※携帯電話機本体から着信音が鳴動するように設定している場合、ヘッドセットのイヤホンからは着信音が聞こえない場合があります。

②通話状態になります。

## !ご注意

※通話状態になるまで、少しタイムラグが発生する場合があります。

③通話を終了するには、メインボタンを1回押してください。

## !ご注意

※長押しすると別の機能が働いたり電源が切れたりしますのでご注意ください。

## [4]電話をかける

①電話をかけるには、携帯電話機側で発信操作をおこなってください。

## !ご注意

※携帯電話機によっては、ヘッドセットから音声が聞こえるまでに数秒かかる場合があります。

※携帯電話機によっては発信後、音量アップボタン(+)を約3秒間押し、音声通話を電話機からヘッドセットに切り替える必要があります。スムーズに切り替わらない場合は、電話機の操作で切り替えてください。操作方法については電話機の取扱説明書をご覧ください。

②通話を終了するには、メインボタンを1回押してください。

## !ご注意

※長押しすると別の機能が働いたり電源が切れたりしますのでご注意ください。

## [5]音量調整

音量アップボタン(+)、音量ダウンボタン(-)を小刻みに押して調整してください。

## !ご注意

※長押しすると別の機能が働きますのでご注意ください。

## [6]マイクミート(消音)

通話中に、音量ダウンボタン(-)を約3秒間押し続けると、マイクミート機能が働き、通話相手にはこちらの音声が聞こえません。再度、音量ダウンボタン(-)を約3秒間押し続けると、マイクミート機能が解除されます。

## !ご注意

※携帯電話機によっては本機能に対応していない場合や、対応しても相性により動作が不安定な場合があります。

## [7]音声通話の切り替え

通話中に、音量アップボタン(+)を約3秒間押し続けると、電話機での音声通話に切り替わります。再度、音量アップボタン(+)を約3秒間押し、ヘッドセットでの通話に戻ります。

## !ご注意

※携帯電話機によっては本機能に対応していない場合や、対応しても相性により動作が不安定な場合があります。

## [8]リダイアル

携帯電話機が待ち受け状態で、メインボタンを短く2回押すと、携帯電話機から最後に発信した番号に発信します。

## !ご注意

※携帯電話機によっては本機能に対応していない場合や、対応しても相性により動作が不安定な場合があります。

## [9]着信拒否

着信中に、メインボタンを約2秒間押し続けると、着信を拒否することができます。

## !ご注意

※着信拒否時の状態は、携帯電話機の機種や設定により異なります。

例：着信を遮断する・接続できない旨のアナウンスが流れ、留守番電話サービスに接続する等、詳しく述べてください。

※携帯電話機によっては本機能に対応していない場合や、対応しても相性により動作が不安定な場合があります。

## [10]音楽再生/オーディオビジュアル再生

携帯電話機が機器操作機能(AVRCP)に対応している場合は、本製品のボタン操作で、携帯電話機の音楽再生の基本操作ができます。

## !ご注意

※携帯電話機の対応機能については、携帯電話機の取扱説明書をご確認ください。

※携帯電話機がAVRCPプロファイルに対応していない場合はご使用できません。

※携帯電話機によっては、全ての操作に対応しない場合があります。

## ■音楽の再生/停止

メインボタンを1回押すと、音楽が再生されます。

再度、メインボタンを押すと、音楽が停止します。

## ■音楽の曲送り/曲戻し

再生中に曲送りボタンを約1秒間押すと、次曲に曲送りされます。

再生中に曲戻しボタンを約1秒間押すと、曲頭に曲戻しされます。

続けて曲戻しボタンを約1秒間押すと、前曲に曲戻しされます。

## ■音声調整

音量アップボタン(+)、音量ダウンボタン(-)を小刻みに押して調整してください。

## ■音楽再生中に着信通話をする

携帯電話機に着信があると、音楽が一時停止し、本製品から着信音が聞こえます。本製品のメインボタンを1回押してください。通話状態になります。通話を終了しましたら、メインボタンを押してください。自動的に音楽再生に戻ります。

## !ご注意

・携帯電話機の設定により着信音が本製品から聞こえない場合があります。詳しく述べてください。

・携帯電話機によっては、通話終了後音楽再生に戻らない場合があります。その場合は、携帯電話機で音楽再生をおこなってください。

## [11]ワンセグ視聴時の操作

本製品は、SCMS-T方式で保護された音楽やワンセグ音声に対応しています。携帯電話機でのワンセグ視聴中に、本製品で次の操作をおこなうことができます。

本製品のボタン操作			
音量をあげる	音量をさげる	チャンネル送り	チャンネル戻し
音量アップ(+) ボタンを押す	音量ダウン(-) ボタンを押す	音量アップ(+) ボタンを長押し	音量ダウン(-) ボタンを長押し

## !ご注意

・携帯電話機がAVRCPプロファイルに対応していない場合はご使用できません。

・携帯電話機によっては、全ての操作に対応しない場合があります。

・携帯電話機がSCMS-T方式に対応していない場合はご使用できません。

## [12]バッテリーLOW警告

内蔵バッテリーの電圧が充電レベルまで低下すると、ヘッドセットのイヤホンから警告音が鳴り、表示ランプが点滅します。充電をおこなってください。

## [13]初期化(リセット)

ペアリング情報など全ての情報を削除し、工場出荷時の状態に戻ります。

①本製品の電源が入っている状態で、音量アップボタン(+)と音量ダウンボタン(-)を同時に約6秒間押し続けてください。ブザー音が鳴り、初期化されます。

②電源を切ってください。

## !ご注意

※携帯電話機によっては本機能に対応していない場合や、対応しても相性により動作が不安定な場合があります。

## [14]マルチポイント接続

(携帯電話機により使用できない場合があります。)

本製品は2台の携帯電話機を同時に待ち受け可能なマルチポイント接続に対応しています。マルチポイントとは「複数の機器と同時に同じプロファイルで接続できる」機能のことです。ただし、「同時に待受」はできるが「同時に通話」はできません。

## ■マルチポイント接続に関するご注意

※マルチポイント接続は2台の携帯電話機を使用するため、使用する携帯電話機側のBluetooth仕様によりマルチポイント接続できない場合があります。

※マルチポイント接続に関する操作方法、携帯電話機適合や組み合わせについてのサポートは弊社では承っておりません。ご了承の上、ご使用ください。

※本製品はバッテリーの持ちを良くするために初期状態ではマルチポイント機能がOFFになってしまっています。下記の方法でマルチポイント機能をONにしてください。

## ■マルチポイント機能をONにする

本製品の電源を入れ、携帯電話機と未接続状態時に音量アップボタン(+)を約6秒以上押してください。

## ■マルチポイント機能をOFFにする

本製品の電源を入れ、携帯電話機と未接続状態時に音量ダウンボタン(-)を約6秒以上押してください。

同時に2台の携帯電話機の待ち受けが可能



①1台目の携帯電話機と本製品をペアリングしてください。

②1台目の携帯電話機を操作して本製品を接続してしてください。

③2台目の携帯電話機と本製品をペアリングしてください。

※マルチポイント接続が有効なのは、本製品と最後に接続した2台の携帯電話機のみです。

※携帯電話機により、2台目に接続した時に1台目の接続が切れる場合があります。その場合は、再度1台目の携帯電話機を接続しなおしてください。携帯電話機によりマルチポイント接続できない場合があります。

⑤本製品との接続を切る場合は電話機側を操作し、本製品の接続を切断してください。

## ■電話をかけるには/電話をかけるには

[3]電話を受ける [4]電話をかけるをご参照ください。

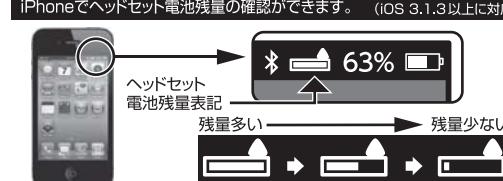
## ■1台の携帯電話機で通話中に別の携帯電話に着信があった場合

電話機Aと通話中に  
電話機Bに着信

- ・電話機Aの通話を終了し、電話機Bの通話に切り替える場合  
→メインボタンを1回押す
- ・電話機Aの通話を継続し、電話機Bの着信を拒否する場合  
→メインボタンを約2秒間押す
- ・電話機Aの通話を保留にし、電話機Bの通話に切り替える場合  
→メインボタンを2回押す  
さらに、メインボタンを2回押すと電話機Bの通話が保留になり、電話機Aの通話に切り替わる

※携帯電話機によっては本機能に対応していない場合や、対応しても相性により動作が不安定な場合があります。

iPhoneでヘッドセット電池残量の確認ができます。(iOS 3.1.3以上に対応)



## 表示ランプ一覧

状態	ボタン操作	表示ランプ
電源ON	メインボタン(約3秒間)	青点滅、待ち受け状態に移行
電源OFF	メインボタン(約3秒間)	赤点滅、電源OFF
ペアリングモード	メインボタン(電源OFF状態から約6秒間)	青赤交互に点滅
待ち受け状態(携帯機と接続時)	—	約3秒間隔で青が1回点滅
待ち受け状態(携帯機と未接続時)	—	約3秒間隔で青が2回点滅
バッテリーLOW	—	赤点滅
充電中	—	赤点灯
充電完了	—	青点灯

## 製品仕様

### ■ヘッドセット部仕様

型式名	TB313K
通信方式	Bluetooth Version 4.0
最大通信距離	見通し距離約10m(Class2)
対応プロファイル	HSP/HFP/A2DP/AVRCP
ペアリング	最大ペアリング登録8台
動作周波数	2.40GHz~2.48GHz
バッテリー(認証コード)	0000(ゼロ四つ)
内蔵バッテリー	リチウムイオンポリマー電池
充電時間	約2時間
連続通話時間	最大約9.5時間(電波状況など条件によって変わります)
待ち受け時間	最大約265時間(電波状況など条件によって変わります)
音楽再生時間	最大約7時間(電波状況など条件によって変わります)
サイズ	約W20.5×H61.0×D32mm
重量	約11g

### ■AC充電器仕様

入力電圧	AC100V~240V/50~60Hz
出力電圧/電流	5V/最大150mA
サイズ	約W65.5×H59.6×D24mm
重量	約35g

### ■USBコード仕様

USB端子	USB Aコネクタ/microUSB
コード長	約30cm

重量	約15g
----	------

**tama 多摩電子工業株式会社**

本社 T215-0033 神奈川県川崎市麻生区栗木2-6-18

新機種適合問い合わせ URL <http://www.tamadenco.co.jp>

お客様商品問い合わせTEL 044-543-8884

受付時間 AM10:00~PM6:00 (土・日・祝を除く)